製品安全データシート（MSDS）

1. 製品及び会社情報

A. 製品名：モノタロウ　コンプレッサーオイル

B. 用途：コンプレッサーオイル

C. 製造者と供給者情報

会社名　　株式会社 MonotaRO

所在地　　〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183　リベル 3 階

担当者名　　商品お問合せ窓口

電話番号　　0120-443-509

FAX 番号　　0120-289-888

緊急連絡先　所在地と同じ

整理番号　　M150819

2. 危険有害性の要約

A. 危険有害性の要約

1) 物理化学的有害性：分類なし

2) 健康有害性：

-発がん性：カテゴリ 1B

3) 環境有害性：分類なし

B. 注意書きと警告ラベル

1) シンボル

2) 意味：警告

3) 危険有害性情報

H350-発がんの恐れ

4) 注意書き

・安全対策注意書き

P201：使用前に取扱説明書を入手すること。

P202：取扱う前に全ての安全注意を読み理解すること。

P281：指定された個人用保護具を使用すること。

・応急措置注意書き

P308+P313：暴露または暴露の懸念がある場合、医師の診断/手当てを受けること。

・貯蔵注意書き

P405：施錠して保管すること。

・廃棄注意書き

P501：内容物を・・・に廃棄すること。

C. その他の有害性

NFPA 格付け　　人体　　火災　　反応性

化学名

1. （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）

2. メタクリル酸メチル、ポリマー

3. 組成、成分情報

化学名	別名	CAS 番号
1. （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油	水素処理(マイルド)ヘビーパラフィン留出物	
2. メタクリル酸メチル、ポリマー	メチル-2-プロペン酸	

4. 応急措置

A. 目に入った場合：

-直ちに多量の水で洗眼する。

-医師の診断を受ける。

B. 皮膚に付着した場合：

-石鹸水で完全に皮膚を洗い流すかまたは認可された皮膚洗浄剤を用いる。

-汚染された衣服と靴を脱ぐ。

-症状が発現した場合、医師の診断を受ける。

C. 吸入した場合：

-被災者を新鮮な空気の場所に移す。暖かくして安静にさせる。

-呼吸しないか、呼吸が不規則か、呼吸停止が生じる場合、医療従事者が人工呼吸を施すかまたは酸素を供給する。

-症状が発現した場合、医師の診断を受ける。

D. 飲み込んだ場合：

-水で口をゆすぐ。

-被災者を新鮮な空気の場所に移す。暖かくして安静にさせる。

-本品を飲み込んだが、意識がある場合、少量の水を飲ませる。

-医療従事者が指示しない限り、嘔吐を誘発しない。

-症状が発現した場合、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

A. 消火剤

1) 適切な消火剤：

周辺火災に適する消火剤を使用する。

2)　不適切な消火剤：
水噴射を使用しない。
3)　異常火災（大火）：利用可能データなし
B.　異常火災と爆発の危険性：
1)　有害な燃焼生成物：利用可能データなし
2)　火災と爆発の危険性：利用可能データなし
C.　特定の消火措置/消火を行う者の保護：
1)　少量の液漏れ：利用可能データなし
2)　大量の漏れ：利用可能データなし

6.　漏出時の措置

A.　人体に対する注意事項：
人体の危険に関わる措置または適切な訓練を受けずに措置を講じてはならない。周辺地域から立ち退く。保護具のない不必要な人員を立ち入らせない。漏出物に触れたり、漏出物の中を歩いたりしない。適切な人体保護具を着用する（セクション 8 を参照）。
B.　環境に対する注意事項：
1)　大気への放出：利用可能データなし
2)　土壌への放出：利用可能データなし
3)　水中への放出：利用可能データなし
C.　漏出物の除去方法
1)　少量の液漏れ：危険がなければ漏れを止める。漏出区域から容器を移動させる。水溶性の場合、水で希釈し、モップで拭き取るか乾燥した不活性物質で吸い取り、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者を介して処理する。
2)　大量の液漏れ:危険がなければ漏れを止める。漏出区域から容器を移動させる。下水溝、水路、地下または密閉区域への流出を防ぐ。漏出物を排水処理施設に洗い流すかまたは次のように処理する。漏出物を砂、土、バーミキュライト、または珪藻土などの不燃性吸収材で封じ込めて回収し、地域の規則に従って廃棄物容器に入れる（セクション 13 を参照）。許可された廃棄物処理業者を介して処理する。注記：緊急連絡先についてはセクション 1 を、廃棄物処理についてはセクション 13 を参照。

7.　取扱い及び保管上の注意

A.　取扱い
適切な人体保護具を着用する（セクション 8 を参照）。
本品を取扱、貯蔵及び処理する場所では飲食と喫煙を禁じるべきである。
作業者は飲食と喫煙の前に手と顔を洗うべきである。
B.　貯蔵

地域の規則に従って保管すること。容器を換気のよい涼しい区域に置く。
使用準備ができるまで容器を密閉し、封印しておくこと。既に開いている容器は注意して再封印し、漏れを防ぐために直立して置かなければならない。ラベルのない容器に貯蔵してはならない。環境汚染を避けるために適切に封じ込めておくこと。

8. 暴露防止及び保護措置

A. 暴露限界値：

1) （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）

-韓国：TWA：利用可能データなし
　　STEL：利用可能データなし

-ACGIH：STEL：利用可能データなし
　　TWA：利用可能データなし

-OSHA：利用可能データなし

2) メタクリル酸メチル、ポリマー

-韓国：TWA：利用可能データなし
　　STEL：利用可能データなし

-ACGIH：STEL：利用可能データなし
　　TWA：利用可能データなし

-OSHA：利用可能データなし

B. 技術的管理

利用可能データなし

C. 人体保護具

1) 呼吸器の保護具

リスク評価で必要と指示される場合、認定基準に適合するきちんと合う空気清浄マスクか送気マスクを使用すること。マスクの選択は、既知または予想される暴露量、製品の有害性、及び選択したマスクの安全作用限度に基づく必要がある。

2) 目の保護具

目を保護する側面遮蔽付き安全眼鏡

3) 手の保護具

リスク評価で必要と指示される場合、化学物質の取扱い時は、常に認定基準に適合する耐薬品性の不浸透性手袋を装着すべきである。

4) 皮膚/身体の保護具

身体保護具は、行う作業及び関連するリスクに基づいて選択し、本品を取り扱う前に専門家の承認を受けるべきである。

9. 物理的及び化学的性質

A. 外観：透明な液体
B. 臭い：一般的な潤滑油臭
C. 臭気閾値：利用可能データなし
D. pH：利用可能データなし
E. 沸点：利用可能データなし
F. 流動点：利用可能データなし
G. 引火点：230℃超
H. 蒸発率：利用可能データなし
I. 可燃限界（下限/上限）：利用可能データなし
J. 蒸気圧：利用可能データなし
K. 水に対する溶解性：水に不溶
L. 蒸気密度：利用可能データなし
M. 比重(15℃)：0.866kg/m^3
N. 分配係数（n-オクタノール/水）：利用可能データなし
O. 自然発火温度：利用可能データなし
P. 熱分解：利用可能データなし
Q. 粘度：66.35cSt（40℃）
R. 分子量：利用可能データなし

10. 安定性及び反応性

A. 安定性：本品は安定している。
B. 危険有害反応の可能性：
通常条件での貯蔵及び使用では危険有害な反応は起こらない。
C. 避けるべき条件：熱源、火花源、裸火源など
D. 不適合物質：可燃物、還元剤
E. 危険有害な分解生成物：通常条件での貯蔵及び使用では、危険有害な分解生成物は発生しない。

11. 毒性情報

A. 暴露経路
1) 吸入：重大な影響または深刻な有害性は知られていない。
2) 経口摂取：重大な影響または深刻な有害性は知られていない。
3) 皮膚接触：重大な影響または深刻な有害性は知られていない。
4) 目接触：重大な影響または深刻な有害性は知られていない。
B. 短期及び長期暴露の遅発的、即時的及び慢性的影響
1) （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）

・急性毒性
-経口：LD50>15000mg/kg　ラット
-皮膚：LD50>5000mg/kg　ウサギ
-吸入：ミスト　LC50　2.18mg/l　4 時間　ラット
・皮膚接触：軽度（ウサギ）
・目への接触または刺激：刺激有り（ウサギ）
・感作性：感作性なし（モルモット）
・がん原生
KOSHA：記載なし
OSHA：記載なし
NTP：記載なし
IARC (グループ)：記載なし
ACGIH：記載なし
EC：発がん性 1B（ちなみに測定された IP346 DMSO 抽出量、3%未満の場合を除く）
・変異原性：利用可能データなし
・生殖毒性：利用可能データなし
・特定標的臓器一般毒性-単回暴露：利用可能データなし
・特定標的臓器一般毒性-反復暴露：利用可能データなし
・呼吸器官への有害性：利用可能データなし
2)　メタクリル酸メチル、ポリマー
・急性毒性
-経口：利用可能データなし
-皮膚：利用可能データなし
-吸入：利用可能データなし
・皮膚への接触：皮膚を刺激する
・目への接触：目を刺激する。
・感作性：利用可能データなし
・がん原生：
KOSHA：記載なし
OSHA：記載なし
NTP：記載なし
IARC（グループ）：記載なし
ACGIH：記載なし
EC：記載なし
・変異原性：利用可能データなし
・生殖毒性：利用可能データなし

・特定標的臓器一般毒性-単回暴露：利用可能データなし
・特定標的臓器一般毒性-反復暴露：利用可能データなし
呼吸器官への有害性：利用可能データなし

12. 環境影響情報

A. 生態毒性
1) （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）
・魚類：LC50>5000mg/l 96 時間 ニジマス
・甲殻類：EC50>1000mg/l 48 時間 オオミジンコ
・海藻類：EC50>1000mg/l 96 時間 セネデスムス科緑藻類
B. 残留性と分解性
1) （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）
・残留性：log Kow 3.9~6（推定）
・分解性：6%（28 日）
2) メタクリル酸メチル、ポリマー
・残留性：利用可能データなし
・分解性：利用可能データなし
C. 生体蓄積性
1) （留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）
・蓄積性：利用可能データなし
2) メタクリル酸メチル、ポリマー
・蓄積性：利用可能データなし
D. 土壌内移動性
利用可能データなし
E. その他の情報
魚類：NOEC（ファットヘッドミノー）>5000mg/L/7 日

13. 廃棄上の注意

A. 廃棄方法
地域の規則に従って処理する。
できる限り廃棄物の発生を避けるか最少化すべきである。空の容器や裏板には製品の一部が残留していることがある。本品とその容器は安全な方法で処理しなければならない。余剰物とリサイクル不可物は許可を受けた廃棄物業者を通じて処理する。本品、溶液及び副産物の処理は、常に環境保護要件、廃棄物処理法及び地域当局の要件に従うべきである。
漏出物の拡散及び土壌、水路、下水道、排水溝への流出と接触を避けること。
Ｂ．廃棄指示：利用可能データなし

C.　廃棄物コード：利用可能データなし

14.　輸送上の注意

A.　国連分類：規制なし
B.　適切な出荷時の名称：利用可能データなし
C.　等級/区分：利用可能データなし
D.　容器等級：利用可能データなし

15.　適用法令

A.　規則
1)　（留出物(石油)、水素処理ヘビーパラフィン油）
-1.　欧州連合：ハザードシンボル-発がん性カテゴリ 2; R45
リスクフレーズ：R45
セーフティフレーズ：S53、S45
-2　米国
OSHA 規則(29 CFR1910.119)：なし
CERCLA 103 規則(40 CFR302.4)：なし
EPCRA 302 規則(40 CFR355.30)：なし
EPCRA 304 規則(40 CFR355.40)：なし
EPCRA 313 規則(40 CFR372.65)：なし
2)　メタクリル酸メチル、ポリマー
-1.　欧州連合：ハザードシンボル-なし
リスクフレーズ：なし
セーフティフレーズ：なし
-2　米国
OSHA 規則(29 CFR1910.119)：なし
CERCLA 103 規則(40 CFR302.4)：なし
EPCRA 302 規則(40 CFR355.30)：なし
EPCRA 304 規則(40 CFR355.40)：なし
EPCRA 313 規則(40 CFR372.65)：なし

16.　その他の情報

本書に述べる情報は、資格を有する専門家の著作物と意見に由来するものであり、事実であると確信します。しかし本情報のどれも株式会社 MonotaRO が保証または事実表明に責任があると解釈されるべきではありません。ユーザは意図する特定の使用状況で本書の推奨を検討し、適切かどうか判断してください。

A. 発効日：2014 年 6 月 30 日

B. 改定：